

ようこそ
認知症カフェ
Vol.3

認知症の人も、家族も、地域も。笑顔溢れる集いの場。

「認知症カフェ」とは、認知症の人やその家族、地域住民、介護や福祉の専門家など誰でも、気軽に集える場所です。

“できる”を見つける認知症の見方

新しい認知症観とは、これまでの「認知症＝何も分からなくなる病気」というネガティブな見方を見直し、その人らしさを大切にしながら支える考え方です。

古い認知症観

- ・「徘徊する」
- ・「何も分からない」
- ・「問題行動がある」



新しい認知症観

- ・「目的があって歩いているかもしれない」
- ・「感情や雰囲気は理解している」
- ・「環境や関わり方で変えられる行動」

認知症があってもなくても、誰もが住み慣れた地域で希望を持って生活できる地域を目指し、まずはその第一歩として、「古い認知症観」から「新しい認知症観」へ地域に暮らす私たちの意識を転換しましょう！

えましあ茶ロン

えましあ茶ロンでは、
料理や季節の飾りづくりなど
身近な材料や食材でできる
創作活動や調理活動を行っています。

幅広い年代の方が交流し合える

えましあ茶ロンには、いつも沢山の笑顔が溢れています！



6月のテーマは「モルック」

役場保健師による「熱中症予防のおはなし」と「モルック」を行いました。

「モルック」とは、木の棒を投げて、点数が書かれたピンを倒し、ぴったり50点を目指すフィンランド発症のスポーツです。

運動のあとは、美味しいスイーツで一息♪

参加者の皆さんに聞きました！ 「えましあ茶ロン」の魅力

●工作は可愛くできると嬉しいし、家に帰って

アレンジして作ってみるのも楽しみの一つです♪

●いつも色んな企画を用意してくれて、

毎月楽しく参加しています。

●茶話会で食べるデザートがいつも美味しくて楽しみです！



～ えましあ茶ロン の ご案内 ～

【開催日時】 毎月第3月曜日 午後13時～15時

【場 所】 本町65番地の17 サポートセンター「えましあ」

【参 加 費】 100円

【定 員】 15名（どなたでも参加できます♪）

【申 込 み】 47-2299 担当：鎌田